



平成30年度

第1回
太宰府市総合交通計画協議会

太宰府市 都市計画課



次第

1. 協議会の目的とスケジュール
2. 太宰府市の交通課題
3. 平成29年度事業について
 - ①太宰府天満宮周辺地域の課題及び対策の方向性
4. 平成30年度事業について
 - ①西鉄天神大牟田線周辺地域
 - ・課題と関連計画
 - ・調査検討概要
 - ②太宰府天満宮周辺地域
 - ・通過交通調査

1. 協議会の目的と スケジュール

1. 協議会の目的

総合交通計画協議会の目的

太宰府市総合計画・交通戦略の策定及び実施に関し必要な事項について協議すること。

太宰府市交通体系再編計画策定業務委託の目的

太宰府市は福岡県において観光集客拠点であり、来訪者等で年々賑わっている状況である。

しかしながら、西鉄太宰府駅及び西鉄五条駅周辺は利用客に対して、国道3号等の周辺道路からのアクセス道路や駅周辺の交通基盤施設の利便性の確保が不十分な状況である。

また、近年では九州国立博物館の開館や国が進めている誘致施策等もあり、太宰府天満宮周辺において、さらに海外からの観光客を含め来訪者が増加している。

これらを踏まえ、当該地区周辺において、**駅周辺における現況の道路状況、周辺施設、交通実態等を把握、分析した上で、関係事業者等と連携のもと、地域内で必要とされる改善策や交通施策を抽出し、西鉄太宰府駅及び西鉄五条駅周辺地域の交通体系の再編や駅周辺交通施設の整備計画を作成することを目的とする。**

1. 協議会の役割

- ・道路
- ・歩道
- ・交差点
- ・駅前広場
- ・踏切

総合交通計画 協議会

太宰府市総合交通計画・交通
戦略の策定及び実施に関し必要
な事項について協議すること。

- ・バス
- ・電車
- ・タクシー

地域公共交通 活性化協議会

地域公共交通網形成計画等の
作成及び実施に関し必要な協議
を行うこと。

→ **良好な交通環境の形成** ←

1. スケジュール

平成29年度

- 太宰府市の交通環境の整理
- 太宰府天満宮周辺地域の交通実態調査の実施・分析
- 太宰府天満宮周辺地域の地域別、個別の課題及び対策の検討

平成30年度

- 西鉄天神大牟田線沿線地域の交通実態調査の実施・分析
- 太宰府天満宮周辺地域における通過交通量調査の実施分析
- 西鉄天神大牟田線沿線地域の地域別、個別の課題及び対策の検討
- 交通混雑緩和施策及び交通安全施策の検討
- 道路等整備プログラムの検討・作成
- 総合交通計画（案）の策定

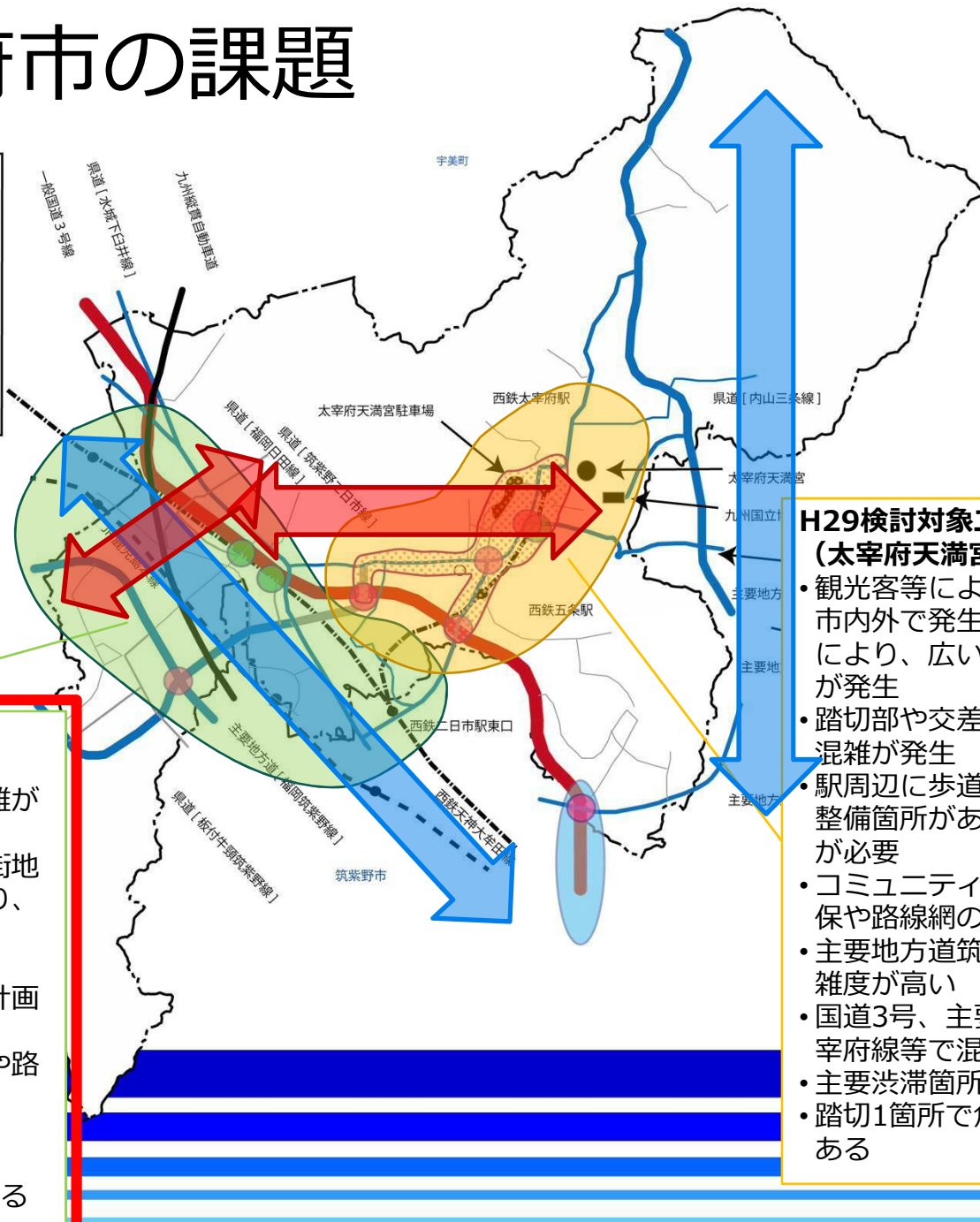
平成31年度以降

- 道路等整備プログラムの進捗に関すること
- 道路等整備事業に関すること
- 総合交通計画の改訂に関すること

2. 太宰府市の交通課題

2. 太宰府市の課題

高 速 道	—
国 道	—
県 道	—
市 道	—
渋滞発生区域	○
主要渋滞箇所（渋滞協）	●
主要渋滞区間（渋滞協）	—
踏切部危険箇所	●



H30検討対象エリア

（西鉄天神大牟田線周辺地域）

- ・踏切部や交差点において交通混雑が発生
- ・各道路間の乗り換えに伴い、市街地への流入交通が多く発生しており、混雑緩和や安全性向上が必要
- ・東西の骨格軸となる道路が不足
- ・隣接市とつながる未整備の都市計画道路がある
- ・コミュニティバスの定時性確保や路線網の見直しが必要
- ・県道福岡日田線で混雑度が高い
- ・国道3号等で混雑度がやや高い
- ・踏切2箇所危険解消の必要がある

H29検討対象エリア

（太宰府天満宮周辺地域）

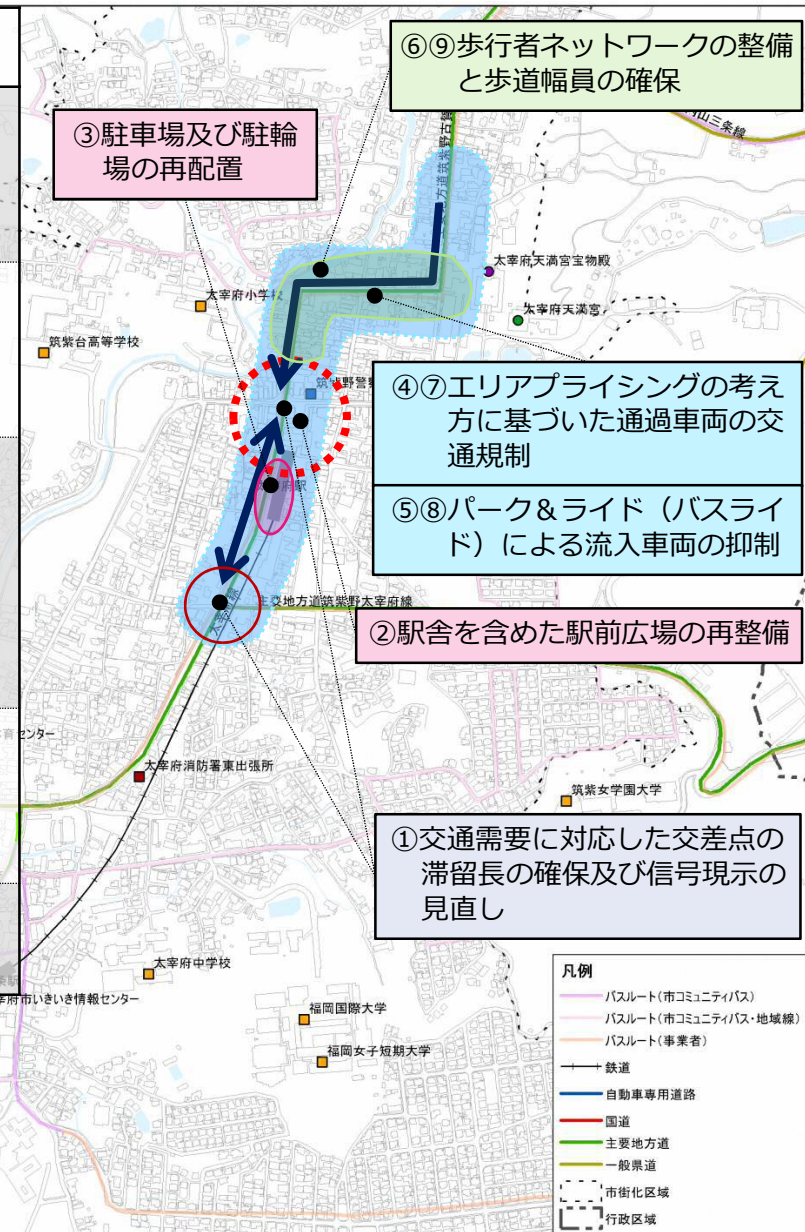
- ・観光客等による流出入車両、市内外で発生する通過交通等により、広い範囲で交通混雑が発生
- ・踏切部や交差点において交通混雑が発生
- ・駅周辺に歩道の狭い区間や未整備箇所があり、安全性向上が必要
- ・コミュニティバスの定時性確保や路線網の見直しが必要
- ・主要地方道筑紫野古賀線で混雑度が高い
- ・国道3号、主要地方道筑紫野太宰府線等で混雑度がやや高い
- ・主要渋滞箇所が4箇所ある
- ・踏切1箇所危険解消の必要がある

3. 太宰府天満宮地域の 個別の課題及び 対策の方向性

3. 個別の課題及び対策の方向性

(1) 太宰府駅前交差点～梅大路交差点

集中する箇所による ボトルネックの解消	・歩行者優先（歩車分離）の信号現示により、自動車が先詰まり、青時間内に捌ききれない状態が発生しやすい →①交通需要に対応した交差点の滞留長の確保及び信号現示の見直し
駅周辺の円滑な移動 および乗り換えの確保	・観光バス等の大型車両が利用するにあたって、駅前広場の規模が不足しており、歩道にはみ出す等の影響が及ぶ →②駅舎を含めた駅前広場の再整備 →③駐車場及び駐輪場の再配置
当該エリアの通過交通の軽減	・観光目的の交通に加え通過交通が多く、交差点の交通需要に対応しきれず渋滞が発生しやすい →④エリアプライシングの考え方に基づいた通過車両の交通規制 →⑤パーク＆ライド（バスライド） ・地区内に流入、通過する車両が多く、歩行者の安全性が確保されていない →⑥歩行者ネットワークの整備と歩道幅員の確保
太宰府天満宮へのアクセス車両の抑制	・観光目的の車両が民間の駐車場に出入りすることで、交通の流れが停滞しやすい →⑦エリアプライシングの考え方に基づいた通過車両の交通規制 →⑧パーク＆ライド（バスライド）
歩行者にやさしい道路環境の向上	・地区内に流入、通過する車両が多く、歩行者の安全性が確保されていない →⑨歩行者ネットワークの整備と歩道幅員の確保



3. 個別の課題及び対策の方向性

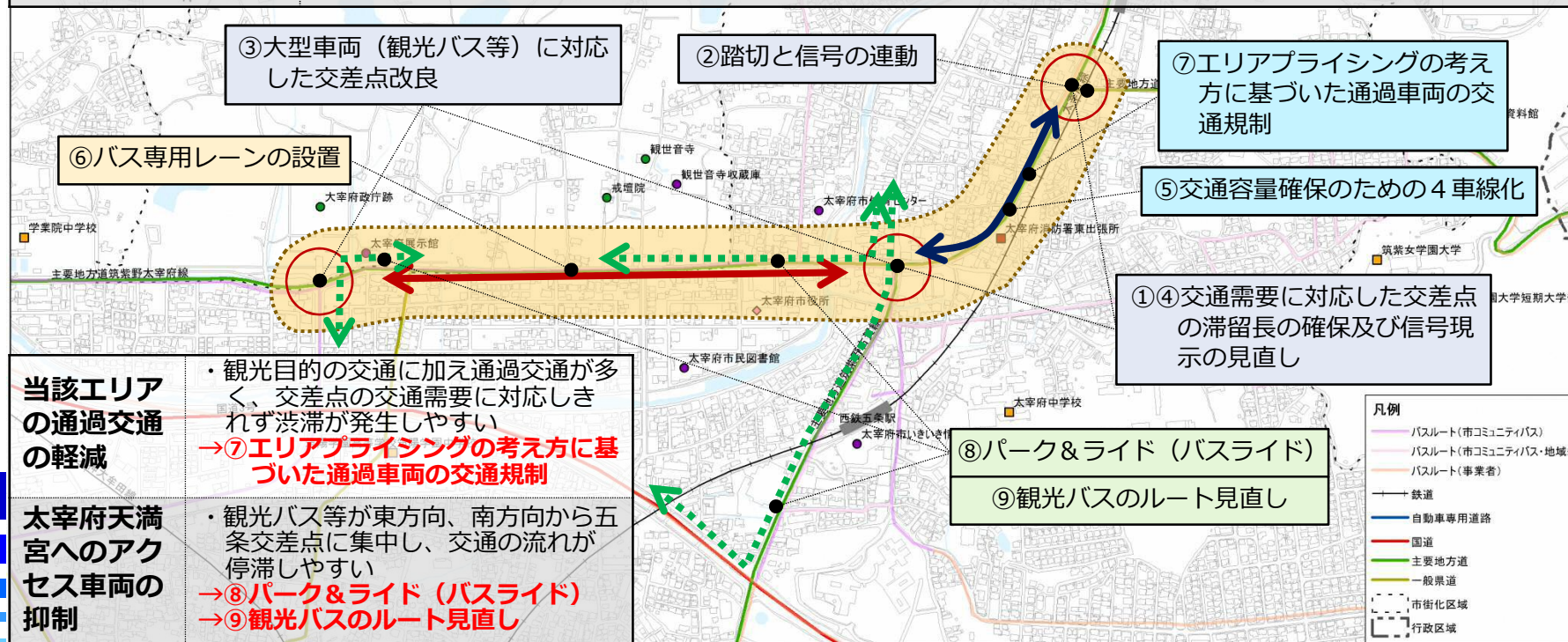
太宰府駅前交差点



3. 個別の課題及び対策の方向性

(2) 大宰府政庁前交差点～五条交差点～梅大路交差点

踏切部における渋滞の解消	・梅大路交差点と近接する踏切によって、南から東方向への右折及び南北方向の直進車両を青時間内に捌ききれず先詰まりとなり、五条交差点、大宰府政庁前交差点まで連動して渋滞が発生する →①交通需要に対応した交差点の滞留長の確保及び信号現示の見直し →②踏切と信号の連動
集中する箇所によるボトルネックの解消	・五条交差点、大宰府政庁前交差点で観光バス等の大型車両が曲がりきれない状況が発生する →③大型車両（観光バス等）に対応した交差点改良 ・五条交差点の進入車両が、先詰まりや対向直進車両等の影響で青時間内に通過しきれず、渋滞が発生しやすい →④交通需要に対応した交差点の滞留長の確保及び信号現示等の見直し ・観光目的の交通に加え通過交通が多く、渋滞が発生しやすい →⑤交通容量確保のための4車線化
コミュニティバス等の定時性の確保	・梅大路交差点、五条交差点で連動して渋滞が発生することにより、当該区間を通過する路線バス、コミュニティバス等に遅延が発生する →⑥バス専用レーンの設置



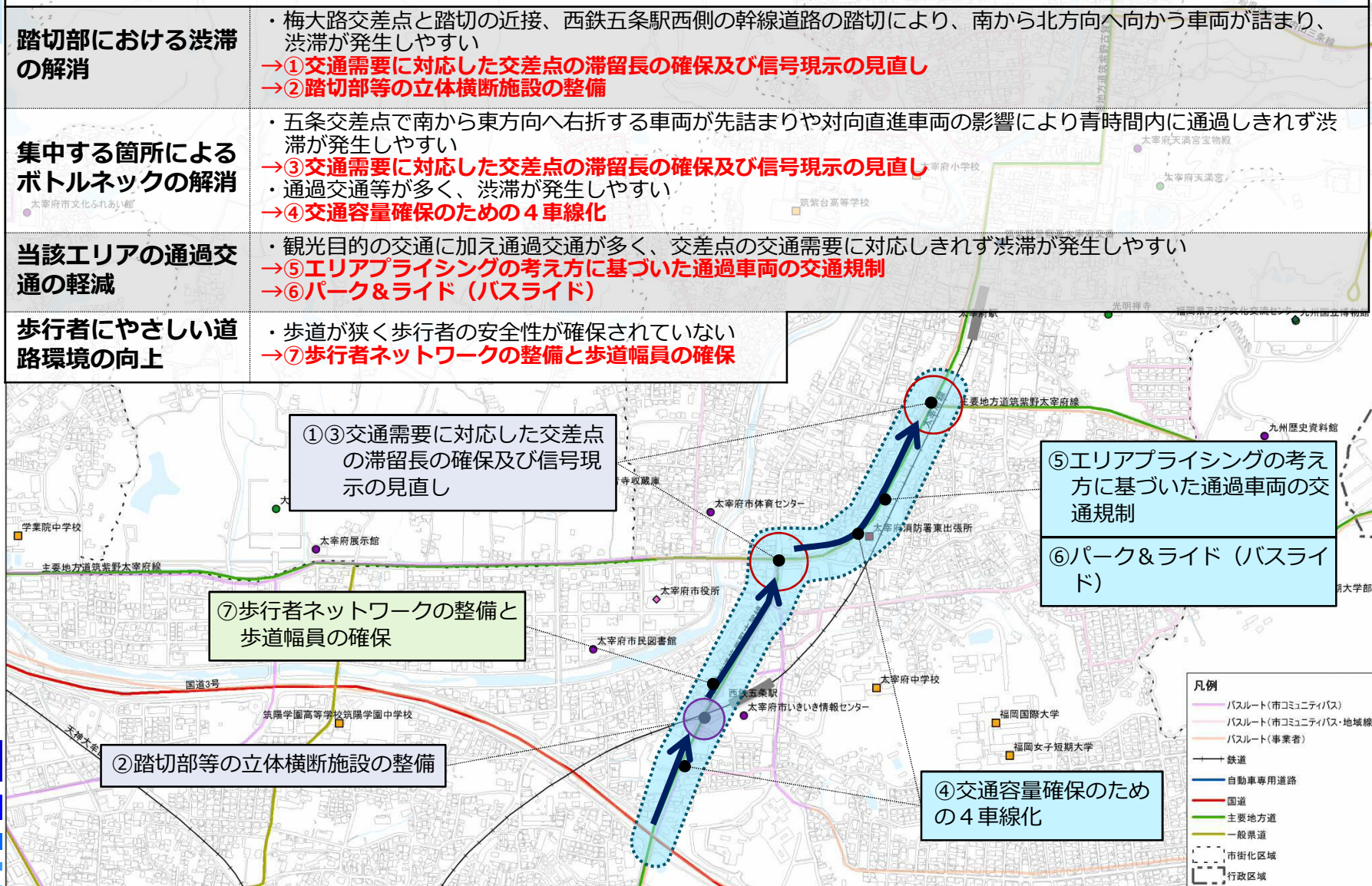
3. 個別の課題及び対策の方向性

五条交差点



3. 個別の課題及び対策の方向性

(3) 君畑交差点～五条交差点～梅大路交差点（南から北方向）



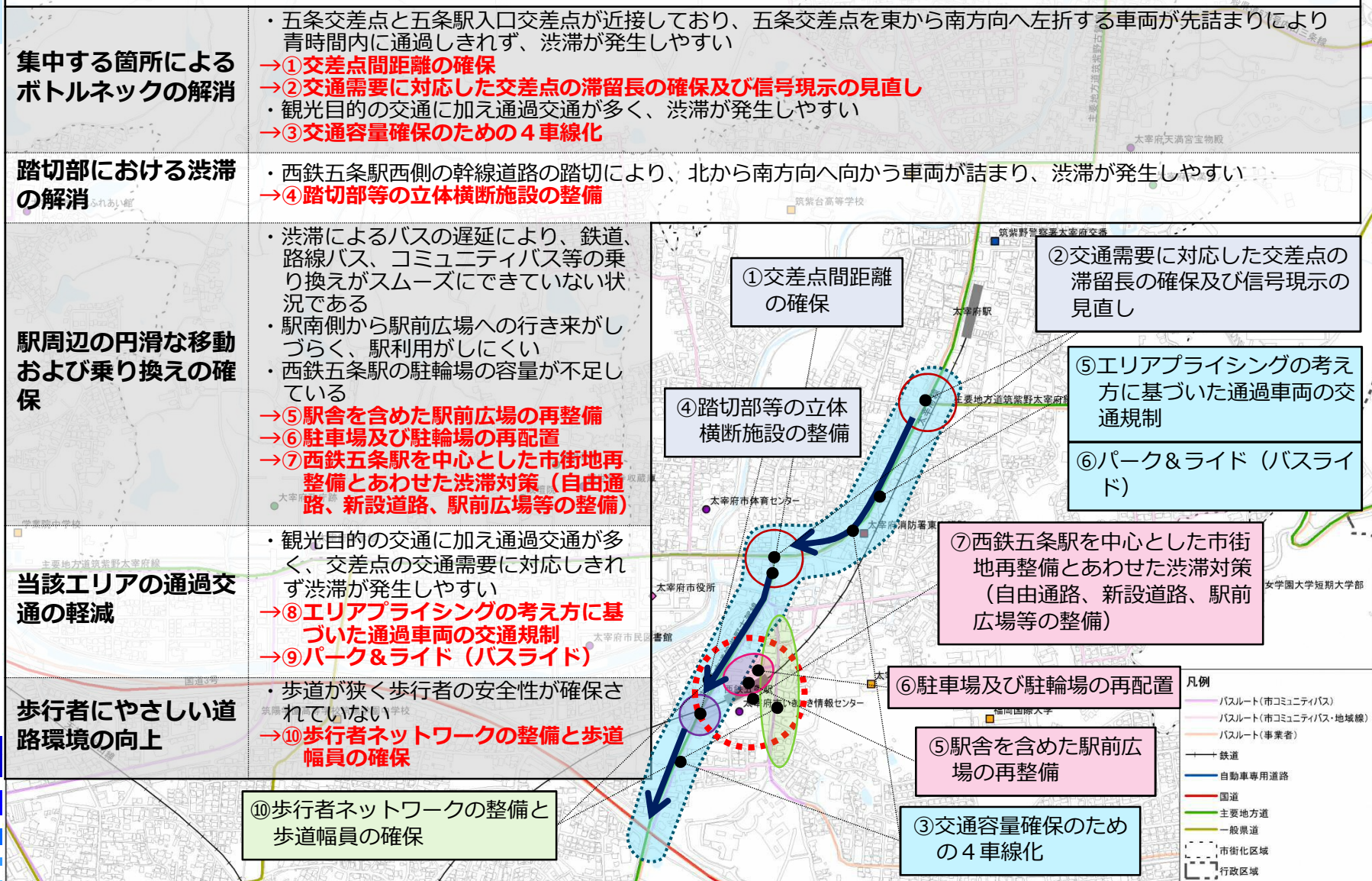
3. 個別の課題及び対策の方向性

五条駅入口交差点



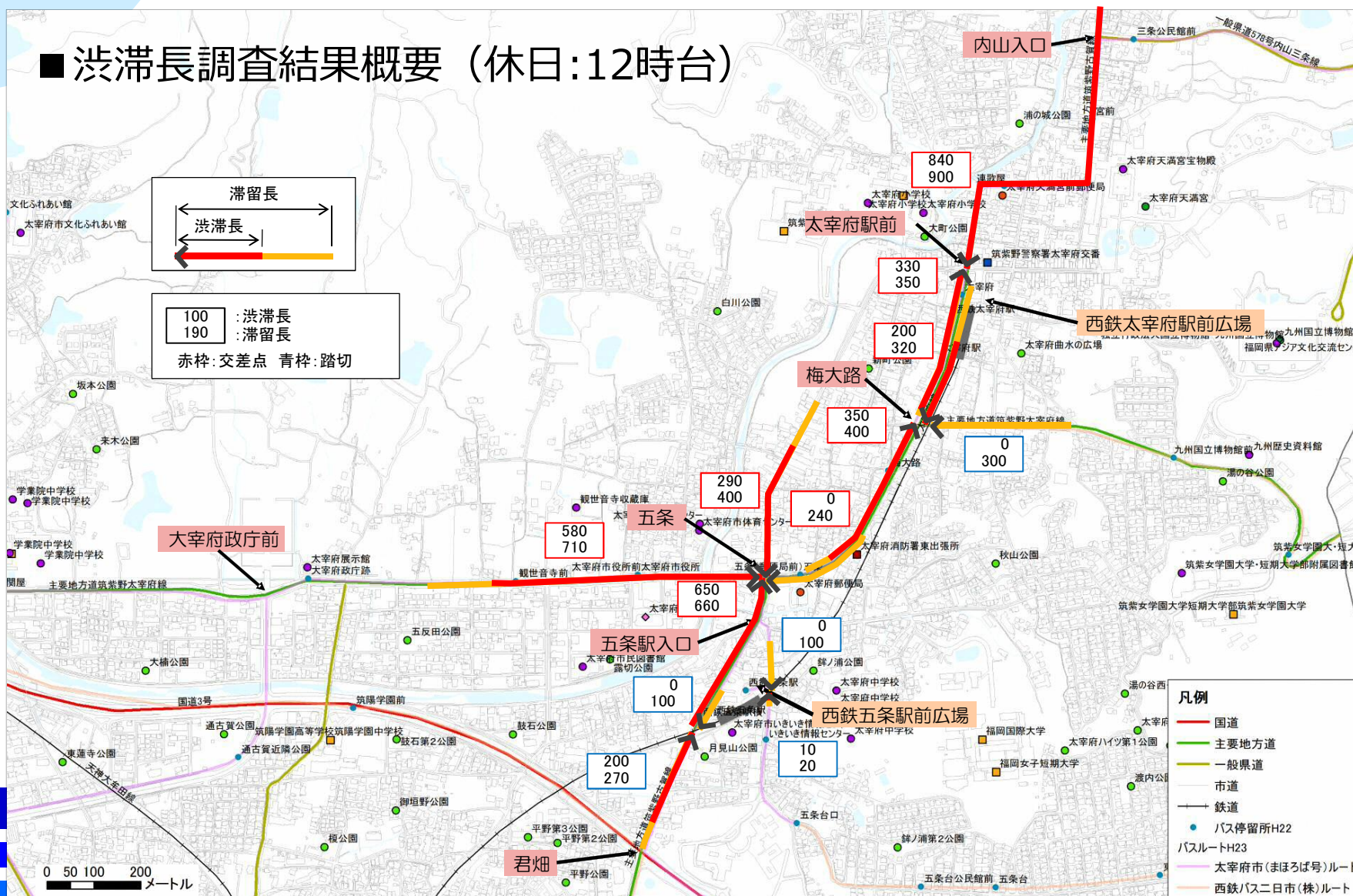
3. 個別の課題及び対策の方向性

(4) 梅大路交差点～五条交差点～君畑交差点（北から南方向）



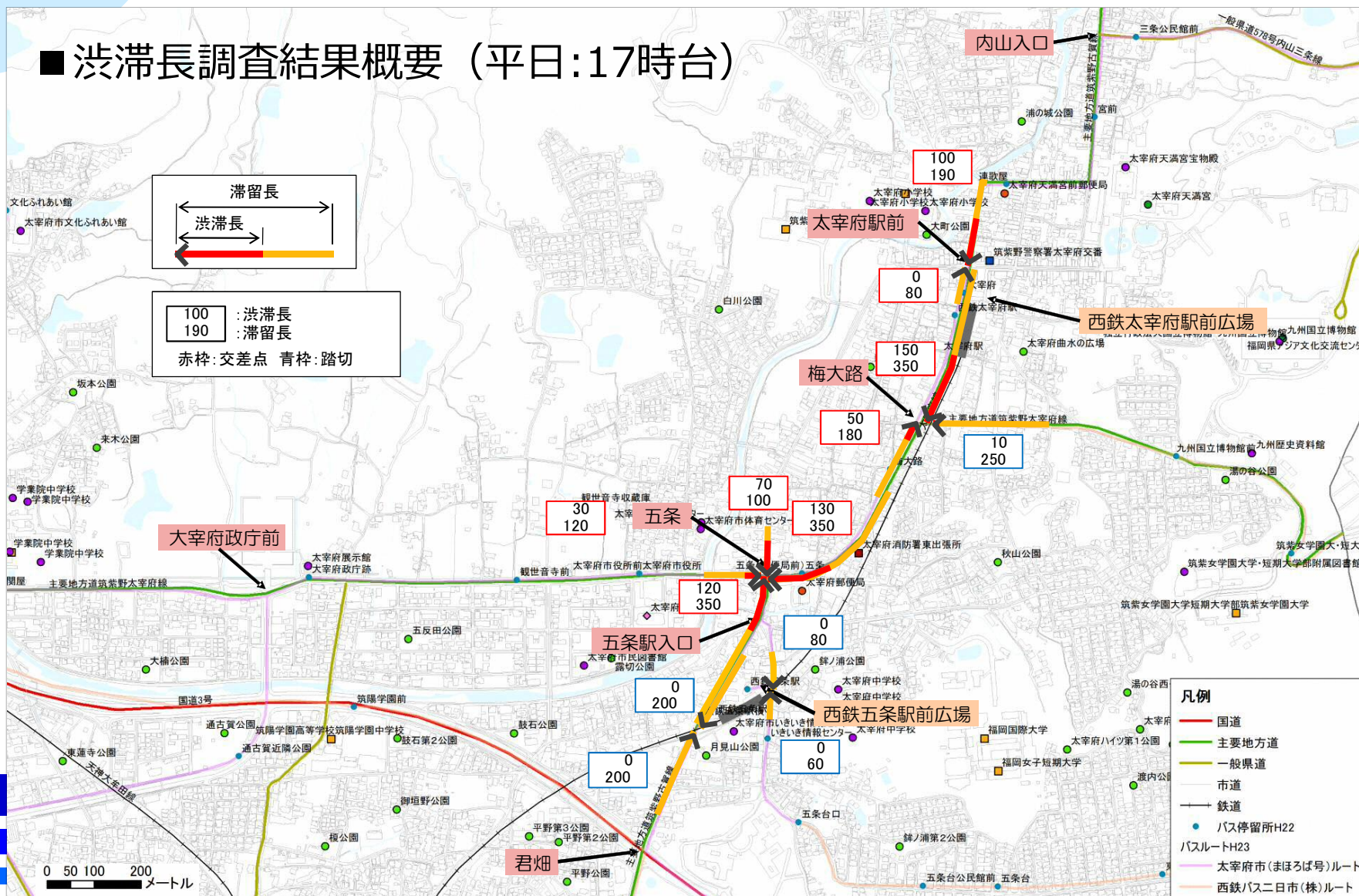
太宰府市総合交通計画協議会

■ 渋滞長調査結果概要（休日：12時台）



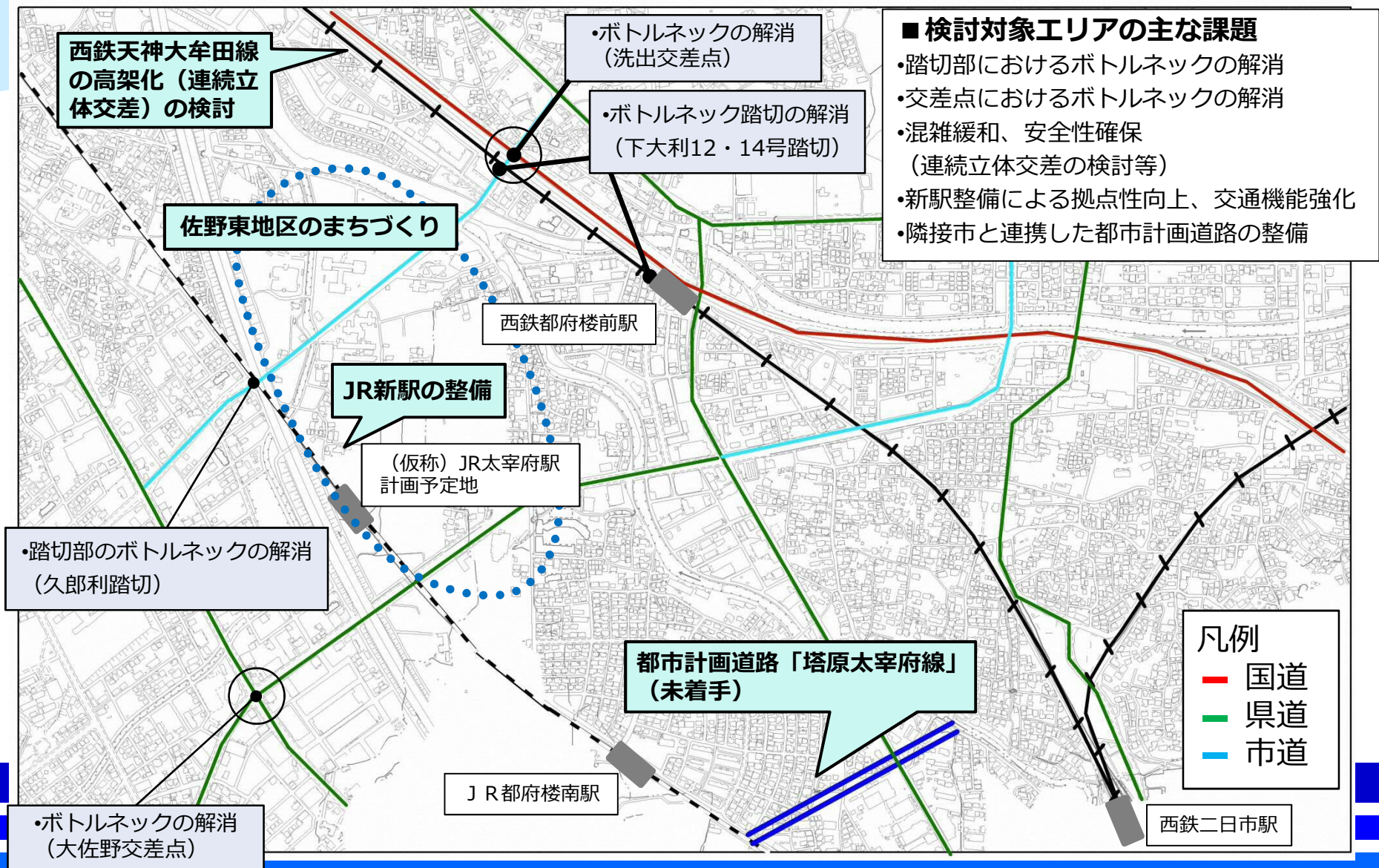
太宰府市総合交通計画協議会

■ 渋滞長調査結果概要（平日:17時台）



4. 西鉄天神大牟田線 周辺地域の課題と 関連計画

4. 西鉄天神大牟田線周辺地域の課題と関連計画

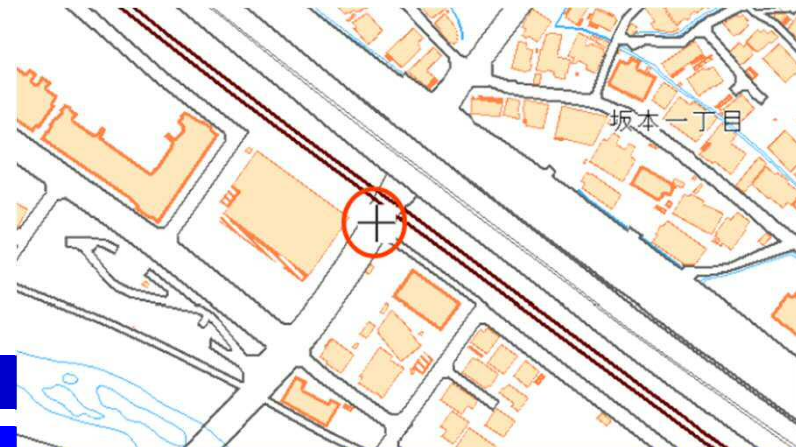


4. 西鉄天神大牟田線周辺地域の課題と関連計画

下大利 1 2 号踏切			歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)
踏切長	9.7m	左道路	3.0m	7.0m	2.5m
自動車交通遮断量 (台・時)	66,144	踏切道	3.0m	7.0m	2.5m
歩行者等交通遮断量 (人・時)	—	右道路	3.0m	7.0m	2.5m
自動車交通量 (台/日)	9,727				
歩行者交通 (台/日)	610				
緊急対策踏切の区分			自動車ボトルネック踏切		



3号線側道



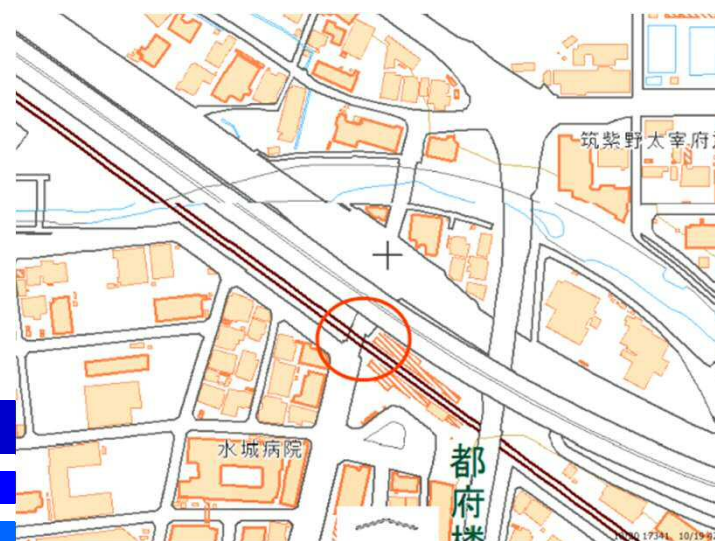
4. 西鉄天神大牟田線周辺地域の課題と関連計画

下大利 1 4 号踏切			歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)
踏切長	8.1m	左道路	0.0m	7.0m	4.5m
自動車交通遮断量 (台・時)	37,592	踏切道	0.0m	6.3m	2.2m
歩行者等交通遮断量 (人・時)	35,616	右道路	3.5m	9.1m	2.0m
自動車交通量 (台/日)	4,641				
歩行者交通 (台/日)	3,704				

緊急対策踏切の区分

歩行者ボトルネック踏切

歩行者狭隘踏切

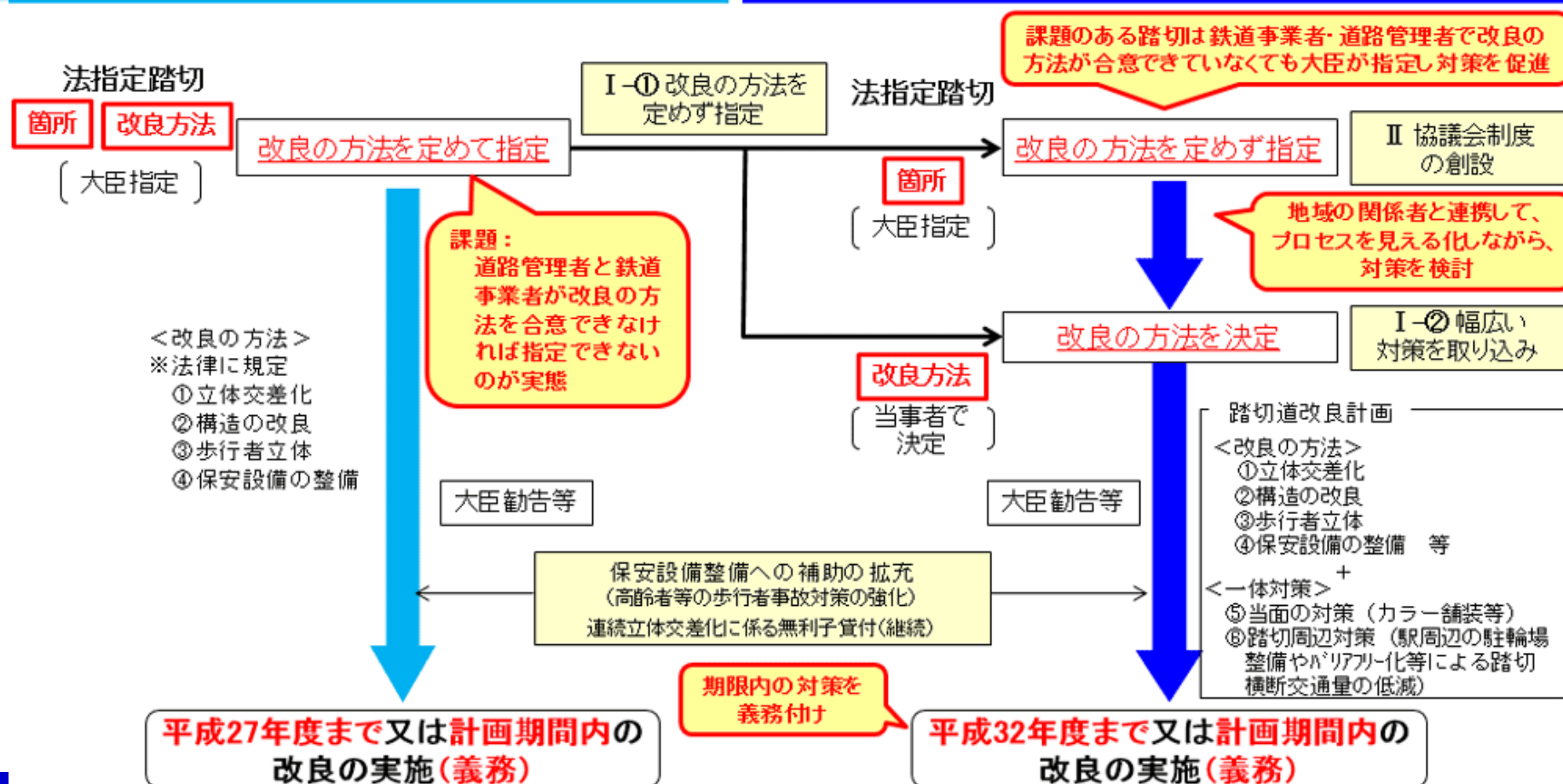


4. 西鉄天神大牟田線周辺地域の課題と関連計画

踏切道改良促進法

旧法スキーム

改正法スキーム



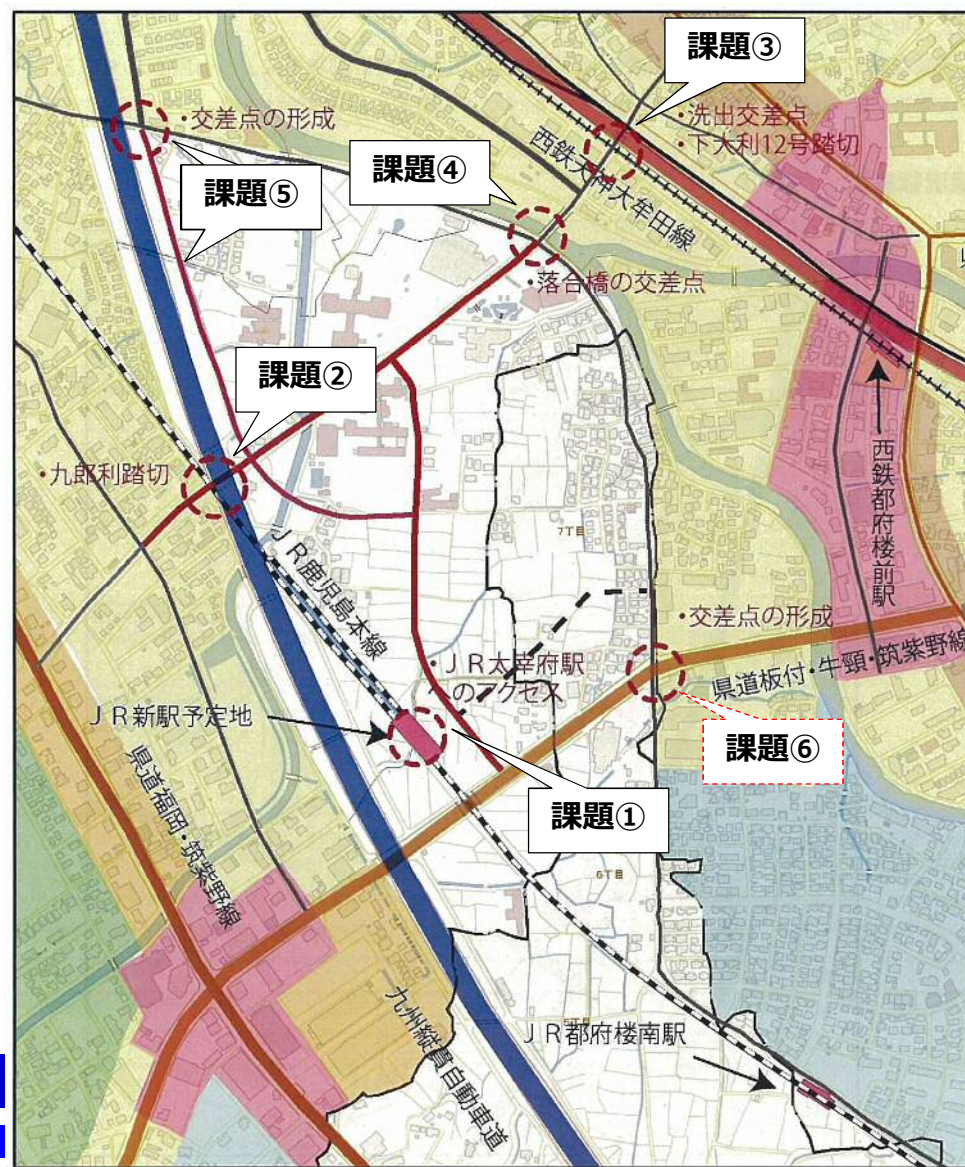
4. 西鉄天神大牟田線周辺地域の課題と関連計画

【平成28年度】

佐野東地区まちづくり調査

- ①幹線道路の整備により、JR新駅へのアクセス道路を確保
- ②市道整備により、踏切部のボトルネック解消
- ③西鉄天神大牟田線の高架化により、交差点及び踏切部のボトルネック解消
- ④踏切部2箇所のボトルネック解消（②、③）により、交差点の混雑解消
- ⑤幹線道路の整備により、県道へのアクセス道路の確保
- ⑥市道整備により交差点を形成し地区間交通の分断の解消を目指すため、筑紫野市との協議を進めることがさらなる課題となる

等



5. 西鉄天神大牟田線 周辺地域の調査検討 概要

5. 西鉄天神大牟田線周辺地域の調査検討概要

目的

現在、検討が進められている土地区画整理事業や公共交通網の再編等を視野に、交通結節機能の強化、道路網の見直し、踏切混雑の解消等を図ること

概要

○地域課題の検討

- ・土地利用、道路の整備状況、路線バスの状況、鉄道の利用状況等を整理
- ・上位・関連計画（地域におけるまちづくり等）を整理
- ・整理した内容をもとに、地域課題を抽出

○交通実態の調査

- ・交通実態を把握するため、交差点調査及び踏切調査を実施

○対策案の方向性

- ・J R 鹿児島本線の交通結節点を中心とした道路交通網の検討（土地区画整理事業、都市計画道路の接続等に着眼した交通結節点の検討）
- ・西鉄天神大牟田線沿線の交通渋滞・安全対策の検討
- ・周辺道路の渋滞対策等の検討

5. 西鉄天神大牟田線周辺地域の調査検討概要

○交通実態の調査

- ・H30検討対象エリア（西鉄天神大牟田線周辺地域）内に位置する、主な交差点及び踏切部において、交通実態調査を実施する。

■調査目的

主な交差点や踏切部における交通実態等を把握、分析し、当該地域の交通体系の再編や交通施設の整備計画を作成すること

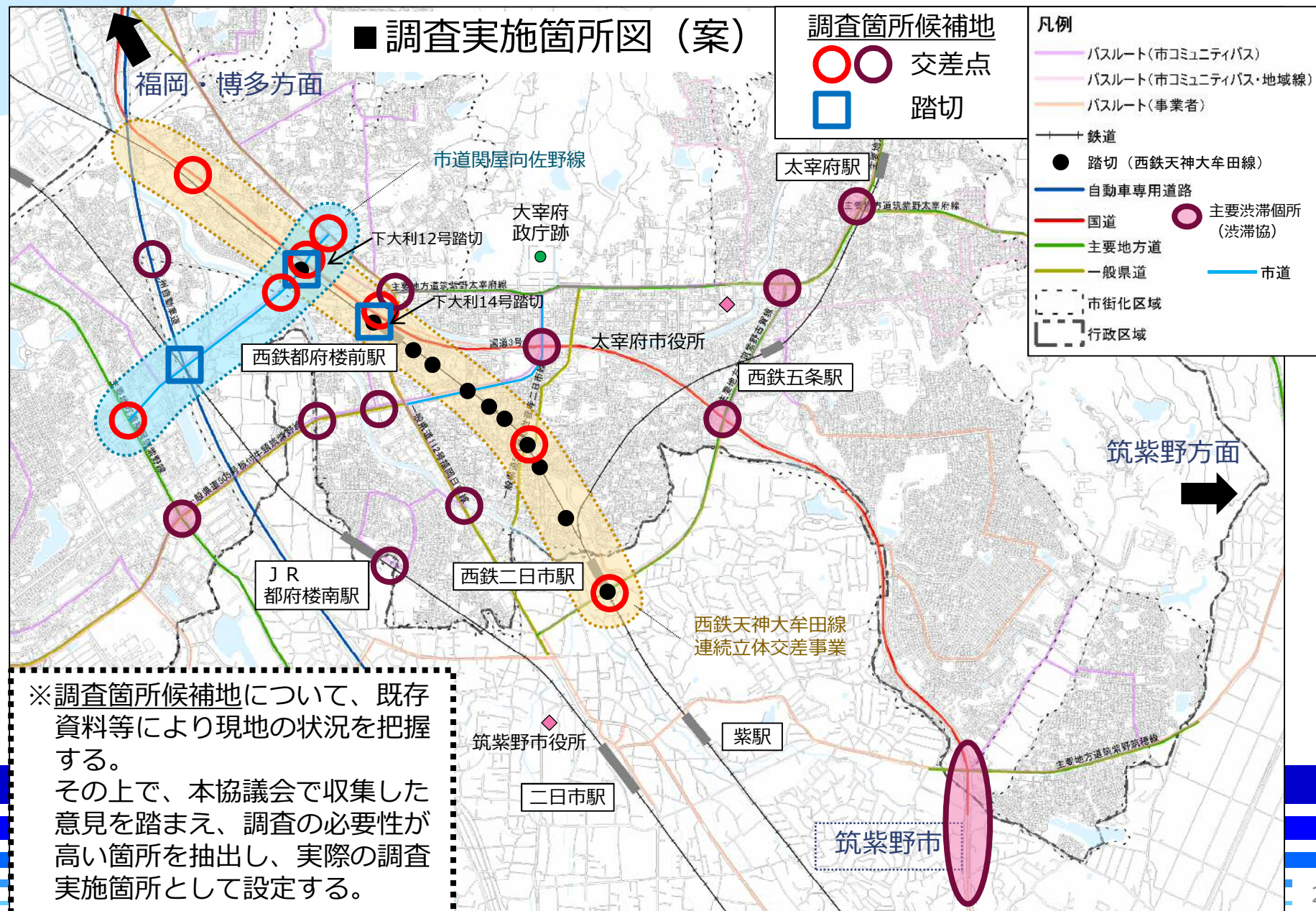
■調査項目

調査項目	調査内容
交差点調査（6箇所）	
(1) 自動車方向別交通量調査	交差点を通過する自動車方向別交通量の観測
(2) 歩行者横断通行量調査	対象箇所を横断する歩行者通行量の観測
踏切調査（1箇所）	
(1) 踏切渋滞長調査	踏切から伸びる渋滞車列長の観測
(2) 踏切遮断時間調査	対象の踏切における遮断時間の観測

■調査日時

平日/休日	調査日	観測時間
平日	平成30年秋頃予定	7時～19時（12時間）

5. 西鉄天神大牟田線周辺地域の調査検討概要

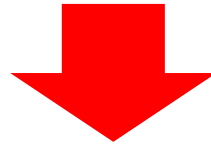


6. 太宰府天満宮周辺 地域の通過交通調査

6. 太宰府天満宮周辺地域の通過交通調査

H29より検討してきた太宰府天満宮周辺地域について

- ・これまでの調査結果より、当該地域では平日、休日ともに渋滞が発生している状況であることがわかっている。
- ・その中でも、通過交通量が多いと想定される。



- ・実態把握のために、当該地域における実際の通過交通量と通過ルートについて調査する。
- ・通過交通抑制の対策（ソフト対策）を踏まえた上で、ハード整備の検討を進めていく。

6. 太宰府天満宮周辺地域の通過交通調査

○通過交通調査（ナンバープレート調査）

- ・H29検討対象エリア（太宰府天満宮周辺地域）内の主要幹線道路において、通過交通調査（ナンバープレート調査）を実施する。

■調査目的

主要幹線道路における通過交通の交通実態等を把握、分析し、当該地域の通過交通抑制に向けた対策（ソフト対策）及び交通体系の再編等（ハード対策）に向けた検討の基礎資料とすること

■調査項目

調査項目	調査内容
ナンバープレート調査 （6箇所）	主要幹線道路の複数箇所において、通過する自動車のナンバープレートを観測し、通過断面において照合させ、当該地域への流入及び流出のルートを把握

■調査日時

平日/休日	調査日	観測時間
平日	平成30年9月予定	7時～19時（12時間）
休日	平成30年9月予定	7時～19時（12時間）

6. 太宰府天満宮周辺地域の通過交通調査

